



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 GMOプロダクトプラットフォーム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3695 URL https://product.gmo/ir/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻田 剛大  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 森 勇憲 (TEL) 03(5962)0037  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期第1四半期	1,997	51.5	383	—	352	—	192	—
2025年12月期第1四半期	1,318	△3.2	△89	—	△97	—	△67	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 224百万円( —％) 2025年12月期第1四半期 △97百万円( —％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	43.80	—
2025年12月期第1四半期	△41.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期第1四半期	9,344	2,417	25.6
2025年12月期	9,456	2,455	25.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 2,395百万円 2025年12月期 2,434百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	0.00	0.00	59.52	59.52
2026年12月期	0.00				
2026年12月期(予想)		0.00	0.00	64.21	64.21

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	7,087	3.9	731	114.6	654	102.2	377	142.2	85.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	4,446,357株	2025年12月期	4,446,357株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	43,233株	2025年12月期	43,233株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	4,403,124株	2025年12月期1Q	1,633,767株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その妥当性を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「世の中によいプロダクトを増やしていく」というビジョンを掲げるGMOプロダクトプラットフォーム株式会社のもと、生活者（ユーザー）の課題解決に貢献するよいプロダクトを提供できるプラットフォームの実現を推進しております。当社グループのプロダクトプラットフォーム事業は、ポイント機能を基盤とし、プロダクトのユーザーエクスペリエンス（体験価値）と収益性を向上させる様々な機能を持つプラットフォームを構築し、ユーザーに対するプロダクトの価値や収益力を高めたいプロダクトに、そのプラットフォームを導入し活用いただく事業です。

プロダクトプラットフォーム事業は、現在はアンケートと広告が主な提供サービスとなっております。

アンケートでは、市場調査ニーズのある顧客企業へ、当社グループが保有するASIA Cloud Panelへの市場調査の実施を可能とするとともに、会員基盤を有するメディアやアプリを保有する企業に対して、会員（ユーザー）がアンケートに回答する機会を提供することで、企業が保有するメディアやアプリの魅力を高め、会員（ユーザー）の満足度の向上に役立てていただいております。

当社グループが提供するアンケートサービスは、国内外で展開されており、手軽に利用できるアンケートプラットフォームからプロフェッショナル向けの調査用ツールまで、幅広いソリューションをご提供しています。また、クライアントは、製造、販売、金融、小売、交通、サービス提供など特定の商業活動を行い、市場に商品やサービスを提供することで収益獲得を目的とする企業、および学校や官公庁、あるいは、マーケティングソリューションの一環として調査サービスを提供する企業、さらに、特定の市場や消費者情報の収集を支援するサービスを主に行う企業などであり、このようなクライアントの多様なニーズに対応しています。

市場調査ニーズのある顧客企業へ提供している主なサービスは以下のとおりです。

「GMO Market Observer」：DIY（セルフ）型のオンライン調査プラットフォームです。機能強化と運用標準化により、顧客企業の効率的なマーケティングリサーチを支援しています。

「GMO Ask」：発注から回収まで完全オンラインで行えるDIYアンケートプラットフォームです。AIを活用したパッケージ型調査サービスをシリーズ展開しています。

「GMO顧客満足度ランキング」：サービスや商品の実際の利用者から満足度に関するフィードバックを収集し、多角的に評価するものです。利便性、品質、価格、サポートなどの項目ごとにスコアを算出し、独自基準でランキングを作成・公表しています。消費者の選択の参考情報となるとともに、企業には市場でのポジションや課題を可視化する機会を提供しています。

「DepthX byGMO」：AIを活用した人間理解に特化した調査プラットフォームです。既存の顧客アンケートに組み込むことで、AIが回答の背景や理由を深掘りし、プロダクト改善や判断に使える深い顧客理解を引き出します。

次に、広告については、当社グループが所有するメディアやアプリ、他社が所有するメディアやアプリ等において広告の掲載・配信を行うことで、会員（ユーザー）にポイント獲得手段を提供するなど、会員（ユーザー）の満足度の向上に寄与しております。

広告サービスを提供している主な自社アプリは以下のとおりです。

「タウンWiFi byGMO」：一般消費者向けのスマートフォンアプリとして、一度登録するとそれ以降ログイン等の面倒な手間なく、対応するフリーWi-Fiスポットに自動的に接続できるアプリです。

「Cashmart byGMO」：レシートや冷蔵庫など身近なものの写真を撮影することや、移動距離や歩数、ゲーム、アンケートなどでポイントを貯め、貯めたポイントを各種ギフトカードや商品券などに交換できるアプリです。

「シフト手帳 byGMO」：仕事のシフト・スケジュール管理、時給・残業・深夜手当を含むシフト給料計算を一括で行えるアプリです。他にも、祝日対応カレンダー、アラーム、ウィジェット、メール共有、月／年別給与詳細レポート、iPhoneカレンダー出力など多機能で、ダブルワークや通常のスケジュール管理にも対応しています。

「推して何日？ byGMO」：アイドルやアニメのキャラクターなどの「推し」を応援し始めてからの経過日数を一目で確認できるアプリです。また、グッズ購入記録や「推し貯金」にも対応しているほか、恋人や家族などとの記念日管理など、様々な用途で大切な思い出を記録できます。

また、主要なその他のサービスとして、ポイント運用サービスを提供しており、前連結会計年度末よりGMO STOCK

POINT株式会社がグループジョインしたことにより、グループのサービス基盤をさらに拡充しております。GMO STOCK POINT株式会社が提供するポイント運用サービスは、ユーザーが保有するポイントを株価の値動きに連動させて運用することを可能とするもので、ユーザーは実際に有価証券を購入することなく、保有ポイントを通じて投資に近い体験を手軽に享受することができます。本サービスは、GMO STOCK POINT株式会社が独自に開発した仕組みに基づくものであり、特許を取得するなど高い独自性を有しております。

当社グループは、GMO STOCK POINT株式会社が運営するポイント運用機能をグループ内のポイント基盤と連携させることで、ユーザーに対してポイントの新たな活用機会を提供するとともに、グループ全体としてのポイントサービスの付加価値向上および会員（ユーザー）の満足度・エンゲージメントの強化を図ってまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	前年同期比
売上高	1,318,374	1,997,199	51.5%
営業利益又は営業損失(△)	△89,861	383,528	—
経常利益又は経常損失(△)	△97,666	352,464	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,098	192,836	—

サービス別の売上高については、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	前年同期比
アンケート	1,313,505	1,083,598	△17.5%
広告	4,609	819,987	—
その他	260	93,613	—
合計	1,318,374	1,997,199	51.5%

#### ①アンケート

当第1四半期連結累計期間においては、主にGMOリサーチ&AI株式会社が行うアンケート事業の収益性改善のための構造改革を推進したことにより、アンケートの売上高は1,083,598千円（前年同期比17.5%減）となりました。

#### ②広告

当第1四半期連結累計期間においては、2025年4月1日（前第2四半期連結累計期間）におけるGMOタウンWiFi株式会社との経営統合の影響により、広告の売上高は819,987千円となりました。

#### ③その他

その他は、上記以外の収益であり、ポイント関連売上やデータ販売等による収益を含みます。

当第1四半期連結累計期間においては、GMO STOCK POINT株式会社の取得の影響等により、その他の売上高は93,613千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、9,344,361千円となり、前連結会計年度末に比べて112,198千円減少（同1.2%減）いたしました。主たる変動要因は、関係会社預け金の減少1,000,000千円、現金及び預金の増加525,314千円、有価証券の増加339,219千円等であります。

負債につきましては、6,926,920千円となり、前連結会計年度末に比べて74,622千円減少（同1.1%減）いたしました。主たる変動要因は、未払金の増加403,537千円、未払法人税等の減少303,640千円、未払費用の減少69,445千円、賞与引当金の減少56,745千円等であります。

純資産につきましては、2,417,441千円となり、前連結会計年度末に比べて37,575千円減少（同1.5%減）いたしました。主たる変動要因は、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益192,836千円による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少262,073千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期につきまして、2026年2月10日に公表した連結業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
(単位：千円)		
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,317,669	1,842,983
関係会社預け金	1,000,000	-
売掛金	1,252,518	1,172,621
有価証券	3,205,344	3,544,564
仕掛品	59,154	48,355
前払費用	70,394	223,049
預け金	211,904	167,610
その他	631,999	531,324
貸倒引当金	△1,911	△3,463
流動資産合計	7,747,074	7,527,047
固定資産		
有形固定資産	25,117	25,672
無形固定資産		
ソフトウェア	216,425	195,425
のれん	587,977	572,498
特許権	56,299	55,002
その他	669	655
無形固定資産合計	861,373	823,582
投資その他の資産	822,994	968,059
固定資産合計	1,709,485	1,817,314
資産合計	9,456,559	9,344,361
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	255,151	190,632
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	109,440	109,440
リース債務	2,050	1,548
未払金	4,570,039	4,973,576
未払費用	191,809	122,364
未払法人税等	409,243	105,602
前受金	17,766	32,848
賞与引当金	93,323	36,577
ポイント引当金	653,979	686,281
その他	147,822	142,817
流動負債合計	6,550,627	6,501,691
固定負債		
長期借入金	437,780	410,420
リース債務	953	665
資産除去債務	10,168	12,332
その他	2,012	1,810
固定負債合計	450,915	425,228
負債合計	7,001,542	6,926,920
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	299,034	299,034
資本剰余金	776,505	776,505
利益剰余金	1,343,871	1,274,634
自己株式	△45,791	△45,791
株主資本合計	2,373,621	2,304,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,162	11,877

為替換算調整勘定	66,396	78,996
その他の包括利益累計額合計	61,233	90,874
非支配株主持分	20,161	22,183
純資産合計	2,455,016	2,417,441
負債純資産合計	9,456,559	9,344,361

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,318,374	1,997,199
売上原価	637,549	729,932
売上総利益	680,825	1,267,267
販売費及び一般管理費	770,687	883,739
営業利益又は営業損失(△)	△89,861	383,528
営業外収益		
受取利息	597	2,729
投資事業組合運用益	-	409
その他	93	1,622
営業外収益合計	690	4,761
営業外費用		
支払利息	51	5,012
為替差損	5,356	14,643
投資事業組合運用損	3,087	-
投資運用差損	-	16,064
その他	-	104
営業外費用合計	8,495	35,824
経常利益又は経常損失(△)	△97,666	352,464
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△97,666	352,464
法人税、住民税及び事業税	2,065	88,856
法人税等調整額	△33,005	69,635
法人税等合計	△30,939	158,491
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△66,726	193,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	372	1,136
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,098	192,836

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△66,726	193,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,324	17,039
為替換算調整勘定	△32,828	13,485
その他の包括利益合計	△30,504	30,525
四半期包括利益	△97,230	224,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,939	222,477
非支配株主に係る四半期包括利益	△291	2,021

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年3月18日 定時株主総会	普通株式	187,621	114.84	2024年12月31日	2025年3月21日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年3月17日 定時株主総会	普通株式	262,073	59.52	2025年12月31日	2026年3月24日	利益剰余金

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、2025年4月1日付の株式交換の効力発生により、GMOタウンWiFi株式会社を完全子会社化し、経営統合を行いました。この経営統合に伴い、「世の中によりプロダクトを増やしていく」という統合会社のビジョンのもと、生活者（ユーザー）の課題解決に貢献する良いプロダクトを提供できるプラットフォームの実現に向けて、これまで両社が培ってきた既存事業の融合に取り組んでおります。当社がこれまで培ってきた市場調査のプラットフォームは、プロダクトプラットフォーム事業においてアンケート機能の提供の役割を担います。当社は、従来のインターネットリサーチ事業も内包する形で、より包括的な「プロダクトプラットフォーム事業」へと事業範囲を拡大し、事業のさらなる発展を実現してまいります。

これにより、前連結会計年度から、「インターネットリサーチ事業」としていた報告セグメントを、「プロダクトプラットフォーム事業」に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき表示しております。

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは「プロダクトプラットフォーム事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは「プロダクトプラットフォーム事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	27,457千円	26,061千円
のれんの償却額	2,165千円	15,478千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。